



第3次

だんじょきょうどうさんかく

かどま男女共同参画プラン

子ども^{ばん}版

だんじょきょうどうさんかく
「男女共同参画」って、何だろう？

(小学校高学年用)

令和 5(2023)年3月
門真市



だんじょきょうどうさんかく

■男女共同参画って何だろう？



だんじょきょうどうさんかく
男女共同参画とは、「すべての人が、自分の気持ちを大切にしながら相手のことを思いやり、相手が自分とちがうということを理解することで、性別に関係なく、個性や能力を活かし、さまざまな機会^{きかい}で自分の意見を言ったり、相手の意見を聞くなど、積極的に社会^{かか}に関わること。」を言います。

だんじょきょうどうさんかくしゃかい

■なぜ男女共同参画社会が必要なの？



世の中には「男性はこうでなくてはいけない。」「女性はこうでなくてはいけない。」といった、『性のちがい』で役割を決められてしまうことがあります。

でも、得意なことや苦手なことは人それぞれで、性別によって好みや考え方が同じなわけではありません。

誰もが『性のちがい』にとらわれず、仕事の場や家庭など、あらゆる場面で、自分の個性や能力を活かすためには、今まで以上にいろいろな人たちが活躍^{かつやく}できる社会、^{だんじょきょうどうさんかくしゃかい}「男女共同参画社会」をめざす必要があるのです。

■門真市がめざすまちの姿

- ・門真市は、皆さん一人ひとりが
大切にされる「まち」をめざしています。

かがや
いきいきと すべての人が輝く

だんじょきょうどうさんかくとし
男女共同参画都市



だんじょきょうどうさんかくしゃかい

■男女共同参画社会を実現させる

ためにはどうしたらいいの？

あらゆる場面で、自分の個性や能力を活かすことができる「男女共同参画社会」を実現させるため、大きな目標をたて、一つ一つ、課題の解消や理解を求めていく必要があります。

次のページからは、「男女共同参画社会」をめざすための4つの大きな目標を書いています。

だんじょきょうどうさんかくしゃかい

男女共同参画社会をめざすための目標

- ・門真市では、次の4つを大きな目標として、だんじょきょうどうさんかくしゃかい男女共同参画社会をめざしていきます。
- ・また、4つの大きな目標の中で、じゅうてんてき重点的な取り組みを定めています。

目標

1

女性が自分の意志で活躍できる社会にしよう。

(あらゆる分野における女性の参画拡大と活躍推進)

やりがいを持って働きながら、しゅみ趣味や学習などにも時間を使って「仕事と生活のバランス」を充じゅうじつ実させるため、いくじ育児やかいご介護といった家庭内でのやくわり役割をぶんたん分担しましょう。

また、社会でのやくわり役割についても、「男だから」、「女だから」ではなく、せいべつ性別にとらわれず、せっきょくてき積極的にあらゆる分野のやくわり役割をぶんたん分担しましょう。

じゅうてんてき

重点的な取り組み

①しんぎかい 審議会やかんりしやく 管理職 へのじょせいとうよう 女性登用の働きかけ

いろいろなことを決定する会議や会社組織のかんりしやく管理職に、能力に応じて、せっきょくてき積極的に女性がとうよう登用されるように働きかけます。

②いくじきゅうぎょうしゅとく 男性の育児休業取得へのりかい 理解がふか 深まる活動をすすめる 進める

子どもが生まれたら、女性だけではなく、男性も働く時間を短くしたり、子どもを育てる時間が取れるように会社が休める社会をめざし、さまざまなきかい機会をとお通して、りかい理解がふか深まるように、男性のいくじきゅうぎょうせいど育児休業制度や取得した例のしょうかい紹介をしていきます。

③しゅうろう 女性の就労やかつやくきかい 活躍機会へのしえん 支援

生活しているじょうきょう状況に合わせて、いろんな働き方ができるよう、女性が働きたい場所や、自分で会社をつくる時にしえん支援をします。

目標
2

思い込みの意識を変えよう。

(男女共同参画社会の実現に向けた意識の改革)

性別による役割の分担は、自分で考えていなくても、「これは男性の仕事」、「これは女性の仕事」と無意識に思い込んでいることがあり、このことを「偏見」と言います。

この偏見は、その人の持っている力や生き方の選択の自由を奪い、個人の考え方を制限してしまいます。

これらを解消するためには、子どもの頃から、家庭や学校で学習するだけでなく、大人になってからも地域や職場など、あらゆる環境で学び、思い込みの意識を変えていかなければなりません。



じゅうてんてき

重点的な取り組み

①市民の皆さんへ、男女共同参画の理解が深まる活動を行う

「男女共同参画」とはいったい何なのか、なぜ必要なのかを、広く市民の皆さんに知っていただけるよう、さまざまな機会（「広報かどま」や市のホームページ、いろいろな場所など）を通して男女共同参画の紹介を行っていきます。

すべての人が、安心して暮らせるようにしよう。

(すべての人が安心して暮らせる環境の整備)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による健康や経済への影響は大きく、心身への不安だけではなく、経済的に困難な状況となる人が増加し、社会的な困難を受けやすいとされる「高齢者」や「障がい者」、「日本にずっと住んでいる外国人」、「ひとり親家庭」などへの支援が必要となっています。

また、同性が好きな人や、生まれた時の性別とは違う性別で生きる人・生きたい人などのことを「性的マイノリティ」といいますが、自分とは好きなものや考え方が違う人を差別するのではなく、一人ひとりが多様な考え方を認め合う社会をめざしていかなければなりません。

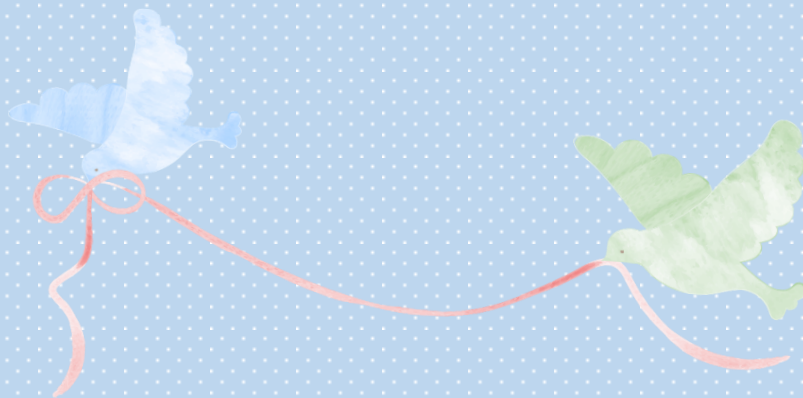
じゅうてんてき

重点的な取り組み

①性の多様性の尊重

「性的マイノリティ」の人たちを「普通」ではないと偏見を持ち、差別することをなくし、その人たちの思いを認め、尊重し、多数派でない生き方を一人ひとりが認める社会にすることが「性の多様性の尊重」です。

門真市では、「性の多様性」に関する研修を開催したり、大阪府での取り組みを紹介するなど、多様な考え方への理解を深める取り組みを行います。



目標
4

あらゆる暴力をなくし、安心して

相談できるようにしよう。
(あらゆる暴力の根絶と被害者支援)

配偶者や恋人など、とても親しい関係にある人からの暴力（ドメスティック・バイオレンス【DV】）や性犯罪などは、被害者のその後の人生に対して、深く影響することとなります。

また、最近インターネットの普及により暴力行為や性的な画像が本人の同意なく勝手に公開されてしまうなど、新たな被害を受けてしまうケースが増えています。

どういふことをしてはいけないのか、子どもの頃から学習し、職場などにおいても、ハラスメント（嫌がらせ）等への研修を実施します。

また、被害にあわれた方が安心して相談ができる体制を作ります。

重点的な取り組み

① 暴力の根絶と被害者支援

暴力にはいろいろな種類があります。

- 配偶者（夫から妻や、妻から夫など）からの暴力（DV）
- カップル（お付き合いしている恋人）からの暴力（デートDV）
- 性犯罪
- 嫌がる人につきまとう行為（ストーカー行為）
- 性的な嫌がらせ（セクシャル・ハラスメント）

など、たくさんの種類がありますが、相手が嫌がる行為は、絶対にしてはいけません。何気なく行っている行為や、言葉などで相手を傷つけているかもしれません。

このようなあらゆる暴力をなくすため、学校や先生をはじめ、市民、職場などで暴力をなくすための認識を深めるための取り組み（研修など）をしていきます。

また、このような行為を受けた被害者の方が誰にも相談できない状況をなくし、安心して相談できる支援体制を作ります。

だんじょきょうどうさんかく
男女共同参画について、少し身近みぢかに感じることはできましたか。

「男だから」、「女だから」ではなく、あなただからできることを大切たいせつにしましょう。

誰もがいきいきと毎日を幸せすに過ごすことができるように、門真市も皆さんと一緒に協いっしょ力きょうりよくし、男女共同参画社会だんじょきょうどうさんかくしゃかいの実現に向けて取り組んでいきます。



第3次かどま男女共同参画プラン 【子ども版】

発行年月：令和5（2023）年3月

編集・発行：〒571-8585 大阪府門真市中町1-1

門真市 市民文化部 人権市民相談課

電話：06-6902-1231（大代表）／072-885-1231（代表）

FAX：06-6905-3264